



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

東

上場会社名 リンテック株式会社 上場取引所  
 コード番号 7966 URL <http://www.lintec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 真  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 柴野 洋一 (TEL) 03-5248-7713  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	56,023	△4.3	3,545	16.9	3,478	24.4	2,421	29.1
2020年3月期第1四半期	58,563	△5.4	3,033	△40.5	2,795	△46.9	1,875	△51.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 555百万円(△75.0%) 2020年3月期第1四半期 2,227百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	33.52	33.48
2020年3月期第1四半期	25.97	25.94

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	274,188	190,082	69.1
2020年3月期	278,972	192,298	68.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 189,558百万円 2020年3月期 191,732百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	39.00	—	39.00	78.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	39.00	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	240,000	△0.3	15,000	△2.9	15,000	3.6	11,000	14.3	152.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	76,620,740株	2020年3月期	76,600,940株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	4,338,674株	2020年3月期	4,352,574株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	72,260,818株	2020年3月期1Q	72,212,339株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ (<http://www.lintec.co.jp>) に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、半導体・電子部品関連製品が好調な需要に支えられ順調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、他の製品は総じて需要が低迷したこともあり、売上高は56,023百万円（前年同期比4.3%減）となりました。営業利益は半導体・電子部品関連製品の増収効果などにより3,545百万円（同16.9%増）、経常利益は3,478百万円（同24.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,421百万円（同29.1%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

## 【印刷材・産業工材関連】

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	30,008	28,223	△1,784	△5.9
印刷・情報材事業部門	21,878	21,038	△840	△3.8
産業工材事業部門	8,129	7,185	△944	△11.6
営業利益又は営業損失（△）	197	△381	△578	—

当セグメントの売上高は28,223百万円（前年同期比5.9%減）、営業損失は381百万円となりました。当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

## (印刷・情報材事業部門)

シール・ラベル用粘着製品は、国内では食品や医療・医薬関連の需要は堅調であったものの、自動車や家電、化粧品関連などのラベル需要が低調に推移しました。海外では米国は堅調であったものの、中国やアセアン地域は低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は21,038百万円（前年同期比3.8%減）となりました。

## (産業工材事業部門)

自動車の生産台数減少の影響などにより二輪を含む自動車用粘着製品やウインドーフィルムが大幅に減少したほか、各種イベントの中止などに伴い装飾関連フィルムの需要が低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は7,185百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

## 【電子・光学関連】

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	19,267	20,303	1,036	5.4
アドバンストマテリアルズ事業部門	10,226	12,602	2,376	23.2
オプティカル材事業部門	9,041	7,700	△1,340	△14.8
営業利益	2,040	3,226	1,186	58.1

当セグメントの売上高は20,303百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は3,226百万円（同58.1%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(アドバンストマテリアルズ事業部門)

5G関連やテレワークによるパソコンなどの需要増加により、半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープともに好調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は12,602百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

(オプティカル材事業部門)

光学ディスプレイ関連粘着製品は、大型テレビ用、スマートフォン用などの中小型向けともに需要低迷の影響を受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は7,700百万円（前年同期比14.8%減）となりました。

【洋紙・加工材関連】

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	9,287	7,495	△1,792	△19.3
洋紙事業部門	4,249	3,740	△508	△12.0
加工材事業部門	5,038	3,754	△1,283	△25.5
営業利益	773	670	△102	△13.3

当セグメントの売上高は7,495百万円（前年同期比19.3%減）、営業利益は670百万円（同13.3%減）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

(洋紙事業部門)

封筒用紙はテレワークによる需要低迷、色画用紙は休園、休校による影響を受け低調に推移しました。また、ファストフードやテーマパーク向けの耐油耐水紙も低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は3,740百万円（前年同期比12.0%減）となりました。

(加工材事業部門)

炭素繊維複合材料用工程紙は航空機用、スポーツ・レジャー用ともに需要低迷の影響を受け低調に推移しました。また、合成皮革用工程紙も自動車関連の需要低迷などにより低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は3,754百万円（前年同期比25.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は274,188百万円となり、前連結会計年度末に比べて4,783百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「現金及び預金」の減少 △1,364百万円
- ・「受取手形及び売掛金」の減少 △2,290百万円
- ・「のれん」の減少 △962百万円

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は84,106百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,567百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「1年内返済予定の長期借入金」の減少 △935百万円
- ・「未払法人税等」の減少 △1,361百万円

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は190,082百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,216百万円の減少となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

- ・「為替換算調整勘定」の減少 △2,068百万円

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年5月8日に公表した業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	57,190	55,825
受取手形及び売掛金	62,896	60,605
たな卸資産	40,434	41,193
その他	3,222	2,844
貸倒引当金	△82	△85
流動資産合計	163,660	160,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	35,965	35,231
機械装置及び運搬具（純額）	26,822	26,522
土地	11,238	11,128
建設仮勘定	2,708	3,901
その他（純額）	3,747	3,493
有形固定資産合計	80,481	80,277
無形固定資産		
のれん	21,350	20,387
その他	2,177	2,078
無形固定資産合計	23,527	22,465
投資その他の資産		
その他	11,410	11,169
貸倒引当金	△108	△108
投資その他の資産合計	11,302	11,061
固定資産合計	115,311	113,803
資産合計	278,972	274,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,465	41,500
短期借入金	1,580	1,572
1年内返済予定の長期借入金	9,240	8,304
未払法人税等	2,638	1,277
役員賞与引当金	59	12
その他	11,135	11,634
流動負債合計	66,119	64,302
固定負債		
長期借入金	2,285	1,669
環境対策引当金	111	111
退職給付に係る負債	16,378	16,501
その他	1,779	1,521
固定負債合計	20,554	19,803
負債合計	86,674	84,106
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,249	23,272
資本剰余金	26,870	26,894
利益剰余金	149,471	149,075
自己株式	△7,610	△7,586
株主資本合計	191,981	191,655
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36	67
為替換算調整勘定	4,193	2,124
退職給付に係る調整累計額	△4,405	△4,289
その他の包括利益累計額合計	△248	△2,097
新株予約権	128	103
非支配株主持分	437	420
純資産合計	192,298	190,082
負債純資産合計	278,972	274,188



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	58,563	56,023
売上原価	44,708	42,111
売上総利益	13,855	13,911
販売費及び一般管理費	10,821	10,366
営業利益	3,033	3,545
営業外収益		
受取利息	59	54
受取配当金	36	36
固定資産売却益	2	9
受取保険金	7	4
その他	105	97
営業外収益合計	210	203
営業外費用		
支払利息	40	46
固定資産除却損	201	117
為替差損	131	60
支払補償費	25	5
その他	49	41
営業外費用合計	447	270
経常利益	2,795	3,478
税金等調整前四半期純利益	2,795	3,478
法人税、住民税及び事業税	353	664
法人税等調整額	574	408
法人税等合計	928	1,072
四半期純利益	1,867	2,405
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△16
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,875	2,421

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,867	2,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	103
為替換算調整勘定	245	△2,068
退職給付に係る調整額	80	115
その他の包括利益合計	359	△1,849
四半期包括利益	2,227	555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,234	572
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	△17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,008	19,267	9,287	58,563	—	58,563
セグメント間の 内部売上高又は振替高	10	7	4,202	4,221	△4,221	—
計	30,019	19,274	13,490	62,784	△4,221	58,563
セグメント利益	197	2,040	773	3,011	21	3,033

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,223	20,303	7,495	56,023	—	56,023
セグメント間の 内部売上高又は振替高	15	9	3,926	3,951	△3,951	—
計	28,239	20,313	11,421	59,974	△3,951	56,023
セグメント利益又は損失(△)	△381	3,226	670	3,516	29	3,545

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。